

教派神道連合会主催 公開講演会
「いのちの重さを考える5 東日本大震災と臨床宗教師」

【趣旨】

私たち教派神道連合会は、「祈りの道」を歩む者として、人が生まれること、死ぬこととはどういうことなのか、常に「いのち」について考えています。

東日本大震災において、たくさんの宗教者が支援のため、被災地で活躍しました。その中で宗教者は、物質的な支援や精神的な支援だけでなく、宗教的な支援を求める被災者に多く出会いました。しかしほとんどの場合、相手は異なる宗教を信じる人、あるいは特定の宗教を信じていない人です。そこでどう宗教的ケアをすればいいのか、立ち尽くす宗教者も少なくありませんでした。

昨年、東北大学文学部の宗教学研究室に、「臨床宗教師」の養成を行う講座が設けられました。被災地でもある仙台で、宗教的ケアにとりくむ宗教者と大学が協力しあってつくった、日本版チャプレンと言える宗教者を養成する講座です。布教伝道を目的とせず、異なる宗教的背景を持つ人に対して、宗教的ケアを行うことを目的としたもので、研修の対象は、各教団の教師資格を持った宗教者です。

今回の「いのちの重さを考える」では、この講座の主任教授を務める鈴木岩弓先生に「東日本大震災と臨床宗教師」についてお話しいただきます。

何とぞこの趣旨にご賛同の上、公開講演会にご参加下さいますよう、お願い申し上げます。

記

日時	平成25年12月11日(水)午後3時00分～5時 (開場2時30分)
会場	神道大教 大教院 〒106-0031 東京都港区西麻布4-9-2 東京外口 日比谷線広尾駅 3番出口 徒歩約7分 東京外口 日比谷線六本木駅 1番出口 徒歩約15分 都営バス 学03路線 日赤医療センター下車 徒歩5分
参加費	無料・参加自由
内容	1、講演 (講師:東北大学文学部宗教学教授 鈴木岩弓様) 2、講師との座談会形式のディスカッション
申込み	別紙申込書にて 12月4日までにFAXでお申込み下さい
主催	教派神道連合会 加盟12教派 (出雲大社教・大本・御嶽教・黒住教・金光教・実行教・神習教・ 神道修成派・神道大教・神理教・扶桑教・禊教)

開催事務局:教派連青年会議(扶桑教)TEL 03-3321-0238

以上

教派神道連合会主催 公開講演会
「いのちの重さを考える 5」

(平成25年12月11日(水)開催)

参加申込書

団体名	団体名		
	電話番号 ()		
	FAX番号 ()		
参加者	氏名	役職	備考
記入責任者	電話番号 ()		
	FAX番号 ()		

※恐れ入りますが12月4日までに下記までファクスにてお知らせ下さい

FAX送信先 03(3321)0268 開催事務局

(扶桑教)